

ぶんと通信

# BUNTO

VOL.154  
2024.6.1



ジャズが楽しい

ふるやさおり  
風呂矢 早織さん

## TOPICS

## ジャズが楽しい

「前に見えなかった景色が見えるんですよ」

上野東日南町出身のジャズピアニスト、風呂矢早織さんは、キャリアを積んだ今も変化し続けている。2022年12月7日にリリースされた初アルバム「Memory Jukebox」は、聴く人の魂を喜ばせる、生き生きとした演奏の数々が収録されている。コロナ禍を軽やかに乗り越え、新しい自分と出会った風呂矢さんの人生模様に迫っていく。

風呂矢さんは、3歳からピアノを始め、20歳過ぎまではクラシックを主に演奏をしていた。ジャズを愛していた父の影響もあり、ジャズピアニストに転向する。しかし、ジャズピアニストに転向することは、容易ではなかった。なぜなら、楽譜通りに従って弾いていくクラシックの作法に体が馴染んでしまっていたからだ。例えば、クラシックであれば、作曲家がここで呼吸が必要であると判断すれば楽譜上に休符がくる。それが、ジャズであれば、いきなり休符が来たりとか、ずっと休みが来なかったりと、全くスタイルが異なっているのだ。クラシックが抜け切らない自分と葛藤する日々。

「今までクラシックをやっていたピアノストと見られるのが、煙たい時代もありました」

人にどのように見られるのが気になる、不安を隠すようにがむしやりに自分

中心に演奏をしていた。ジャズが好きだと言えない自分。でも、またジャズの魅力が風呂矢さんを変えていく。

そのきっかけは、コロナ禍で心の休息を持たことだと風呂矢さんは話す。「好きなアーティストの演奏を聴いたり、これまで時間が無くて弾けていなかった楽曲を弾いたりして休憩しました。休憩したからこそ、またエネルギーが湧いてきました」

自分を振り返る時間は、風呂矢さんのモヤモヤしていた心を整頓してくれた。そのエネルギーが、初アルバムに表現されているのだと感じる。そして、仲間と一緒に音楽を作っていくジャズの即興性、自分の内面が音に表現されるダイナミックさに喜びを感じるようになった。

「もっと自分をさらけ出していいたいんだ」  
これまで培ってきた技術と共に、自分らしさを武器に、風呂矢さんの挑戦は続いていく。

(文) 広報事業委員 堤 真人・写真 山口貴史



風呂矢 早織さん

クラシック  
コラム

## 室内楽コンサート

大阪交響楽団が伊賀で演奏会を始めて9年ほどになりますが、ここ数年は子ども向けの室内楽コンサートでも何回させていただいております。大ホールで演奏する室内楽はなんとも贅沢です。

伊賀で最初に演奏した室内楽コンサートはコロナ禍でした。密集を避けるため席数を減らしてお客様も少なかったですが、それが最近では近くで聴いてもらえるようになり、多くのお客様が聴きに来られるようになって嬉しい限りです。

私がやっている室内楽はフルート、オーボエ、ホルン、ピアノという特殊な編成です。その編成での楽譜はあまり存在しないため、自分たちで編曲しています。また聴いてもうだけだけでなく見て楽しんでもらえるように自分たちで描いた絵を投影して演奏したり、打楽器を使ったりと、メンバー全員に子どもがいるので親の目線からアイデアを出し合っって創り上げていきます。

子どもたちの反応は素直なので、舞台から子どもたちの楽しそうな顔が見えると私たちも嬉しいですし、このメンバーのコンサートがまた聴きたいというアンケートをいただいた時は、次に向けてまた何か新しいものを創りたい意欲が湧いてきます。

い☆グリオくんと共演も楽しみのひとつです！  
私達大阪交響楽団とい☆グリオくんに会いに来てくだ  
さい！



© 飯島 隆

大阪交響楽団  
首席オーボエ奏者  
つすえ さきこ  
津末 佐紀子

伊賀  
盛り上げ隊

## 伊賀の子どもたちの心と体を元気に

可愛い子どもたちの元気な声が阿山B&G海洋センター2階から響いてくる。木曜10時から11時、よちよち歩きから3歳半くらいまでの子どもと保護者が集うふんとキッズアカデミー sports2024「親子遊び体操」の時間。

体操を通じてコミュニケーションをとり子どもの成長や発達に必要な体づくりや心と脳を育てる運動遊び。千差万別の個性をまるっと受け止め、子どもに負けないくらいのはじける笑顔で惹きつけるのは、三重県幼児体育研究会フルーツバスケット指導員の皆さんだ。



三重県幼児体育研究会  
フルーツバスケット  
うつつみなみ  
内海 奈美 さん

が自分らしく花を咲かせ実をつけて欲しい。フルーツバスケットという名前にはそんな思いが込められている。子どもの愛着形成の大切な時期は0〜3歳だと言われている。子ども時代の運動遊びの経験がコミュニケーション能力を高め脳と心を育てる。フルーツバスケットの指導員の皆さんは「伊賀の子どもたちの心と体を元気にしたい。体を作れば心が変わる。これからの人生に負けない土台作りを担って行きたい」と笑顔で意気込んでいる。

(文) 広報事業委員 楠本 知子・  
写真 山口 貴史)

人生乾杯

## 偶然という「天職」

伊賀の中心を走る銀座通り沿い、扉を開くと、目の前に現れたのは老舗の絹糸染色工房。高い天井から自然光が射し、使い込まれた水瓶や釜、器材が並んでいた。裏庭に煉瓦造りの大きな煙突がそびえ立つ。その光景は、映画のセットの中へでも迷い込んだようで、思わず息を呑んでしまった。

祖父の仕事を偶然継ぐことになり、50年以上一緒に組紐用の絹糸を染め続けてきた山さんご兄弟。組紐屋さんから預かった絹糸を指示通りの色に染め上げていくのが仕事だ。預かる絹糸は、それぞれの組紐屋さんからまわってくるため、吸収や色の着き具合にばらつきがある中、触って見て長年の勘で染め上げるといふ。

染め依頼に來られた組紐屋さん曰く「指示色の並びを見て、お客さんの好みを察し、ほんの少しピュアにあげる、或いは渋めに



組紐用絹糸染色  
やま しんいち  
山 真市 さん  
かつひろ  
勝弘 さん

(文) 広報事業委員 伊藤 尚美・  
写真 山口 貴史)

あげる等、説明のいらぬ仕事であげてくれるんですね」どこか誇らしげに話してくれた。

代替えの効かない真つ赤を出せる染料が、この先、製造されないと知ると、できる限り応え続ける為に、集められるだけ探し保管したという。「この伝統産業って分業が多いからね。揃って一つの物になるのを分かって、職人というのは、その分野と只々向き合ってるっていう事だけやね。それから色と人と接してる仕事の中で、僕が見ている色と、人が見ている色は多少みんな違うんよな。それで当たり前やなど受け入れながらきたんよ」同じ作業を繰り返している様でいて、一つ一つの違いを当たり前のように嗅ぎ分け染めていくお二人。

「お互いに、よう我慢して乗り越えてやってきたな」と話す真市さん。隣では勝弘さんの手は流れるように動き続け、蒸気の上がる中にラジオが響き、白い絹糸は色鮮やかに魔法でも掛けられていくように次々と染められていく。艶やかな絹糸は、色を纏い光を受けてたまらなくドラマチックだ。

『いいことばかりでもない』

伊藤たかみ

このコーナーにコラムを書かせてもらうようになって、もうすぐ5年がたとうとしている。5周年！しかし、どうにもぴんとこないのだった。

ところで、がんにかかったことがある人なら、5年という「5周年」より「5年生存率」のほうが身近な数字ではないだろうか。簡単にいえば、同じ病気の人が、5年後にまだ生きている確率のことだ。最近のがん治療では、余命よりもこちらがよく使われている。

ちなみにこのコラムの依頼を引き受けた当時、僕はちょうど同じタイミングでがんの告知も受けたところだった。下咽頭がんのステージ4だから、当時はだいたい40%前後の生存率である。逆に考えると、5年後に10人中の6人はこのがんが原因で死んでいるでしょうということだった（実際はその他の原因でもう少し死んでしまう）。

ただ子供の頃からくじ運のいいほうなので、4人は助かるとなったら、自然とそっちに入る気がしていた。しかもこんなときに限ってコラムの依頼と来た。神様だって、そこまで段取りの悪いこともしないだろう……とまあ、そんな思いもあって、仕事を引き受けたのである。

というわけで治療後も好きなものを食べ、気がむいたら酒も飲み、本を読んだり寝転んだりしていたらすぐに5

年がたってしまった。やっぱりなあと思う。そう簡単に楽にしてももらえないわけがない、小説家なんてやつは。

まあ、のんきにやっていたとはいえず、さらに悪いところは出た。ざっと並べると、下咽頭がんから始まって、食道がん、中咽頭がん、口腔底がん、ついでに肺に転移もしたので、初めて5か所の治療を受けたこととなる。しかし実際、最後の3つは去年までとめてやつけたので、ほぼほぼ、の

伊藤たかみの

だいたいええわさ



vol.30

1971年生 上野高校出身、早大卒 小説家  
「八月の路上に捨てた」（文藝春秋）で第135回芥川賞。  
「ぎぶそん」（ポプラ社、坪田譲治文学賞）など児童書も手がける。

んびりした5年だったともいえる。

もっともこれは、僕の悪運の強さより、医療の進歩によるほうが大きかったかもしれない。十年ほど前に、同じくがんでなくなった友人を思い出してみただけでも、今の治療は格段の差だ。便利な機械も使えるようになったのだから、手術もスムーズで退院の日もあつという間にやってくる。

機械といえば、スマートフォンだって便利になったものである。こいつのおかげで、昨年のトリプル入院時、原稿を一切遅らせることなく済んだ。実はがんになる数年前、肝炎になってやはり入院してしまったのだけれど、そのときには編集者に病室まで来てもらわなくてはならず、締め切りもギリギリになって肩身の狭い思いをしていたというのに。

そしてなにより、この5年でがん生存率のデータがぐっと伸びたのはめでたい。現在、僕の病状でも5年生存率は5割に近い数値になっている。5分5分となれば、僕の場合、まずもう勝った気分になる。

ただ、いいことばかりでもなかった。この5年の間に、老眼も着実に進んでしまったようなのだ。老眼鏡、やっぱり作ったほうが便利だよと同業者はみないのだが、年寄り扱いをされるようで、どうにもまだ抵抗がある。さてどうしたものか。



# BUNTO EVENT INFORMATION

新型コロナウイルスのさまざまな感染拡大防止対策を行います。安心してご来場ください。なお、今後の社会情勢を踏まえ、変更する場合があります。

## ぶんとチャイルドクラシックプログラム —おなかのなかから小学生になるまで—

年間スケジュール  
決定!

■会場 青山ホール・伊賀市文化会館 ※詳細はチラシ等をご確認ください。

### ♪ おなかのなかからクラシック

■日時 第1回 6月8日(土) 開場13:30 開演14:00  
第2回 9月1日(日) 開場11:00 開演11:30  
第3回 12月14日(土) 開場13:30 開演14:00  
■対象 妊娠中のお母さまと、大人の同伴者2名様まで

### ♪ わんぱくキッズのクラシック探検隊

■日時 第1回 6月30日(日) 開場13:30 開演14:00  
第2回 10月14日(月・祝) 開場13:30 開演14:00  
第3回 1月18日(土) 開場13:30 開演14:00  
■対象 2歳から年長児と保護者

### ♪ 2歳になるまでのクラシック

■日時 第1回 6月23日(日) 開場13:30 開演14:00  
第2回 9月1日(日) 開場13:30 開演14:00  
第3回 1月13日(月・祝) 開場13:30 開演14:00  
■対象 0歳から1歳と保護者

### ♪ もうすぐ一年生のクラシック

■日時 3月8日(土) 開場13:30 開演14:00  
■対象 年長児と保護者

## 10歳までに聴かせたいクラシック —肌で感じるクラシック—

年間スケジュール  
決定!

■日時 第1回 7月27日(土) 第2回 11月9日(土) 第3回 2月11日(火・祝) 開場 13:30 開演 14:00  
■会場 伊賀市文化会館 ※詳細はチラシ等をご確認ください。

## TOUCH THE STEINWAY 憧れのスタインウェイが弾ける

■青山ホール 7月29日(月)  
■伊賀市文化会館 8月18日(日)  
開催時間 青山ホール 14:00~21:00  
伊賀市文化会館 10:00~17:00  
■演奏時間 30分  
■参加費 1枠500円 ※1枠2名様まで  
・青山ホールは2台のピアノ同時演奏も可能  
参加費 1枠(60分)2,000円 ※1枠4名様まで  
■募集人数 各14枠 ※先着順とし、定員になり次第締切  
■申込方法 6月15日(土)11:00から電話受付  
●青山ホール ☎52-1109(水曜休館)  
●伊賀市文化会館 ☎22-0511(最終火曜休館)  
※受付初日は1回のお電話で2枠までの受付とします。  
※音楽教室のレッスンや発表会としての利用はできません。  
※申込者以外の演奏や舞台・客席への立ち入りはご遠慮ください。  
※楽器等の持込みはご遠慮ください。

## なるほど~クラシック

ロマン派音楽の楽しみ Vol.6  
~ロマン派音楽の名曲に迫る~

「クラシックのいろは2024」をわかりやすく鑑賞するための無料レクチャー!この講座を受けると、より一層コンサートを楽しめること間違いなし!!

Vol.26 エルガーの魅力たっぷり  
~イギリスの美しい響きと、チェロという楽器~

■日時 7月7日(日) 14:00~  
※1時間程度  
■会場 伊賀市文化会館 多目的室  
■料金 無料(事前申し込み不要)  
■講師 鳥居 明夫  
(伊賀コミュニティオーケストラ指揮者)



## WORLD MUSIC PROGRAM Vol.1 情熱のフラメンコ

江戸時代の藩校に響くギターの音色に麗しきフラメンコダンスの情熱的な舞が魅了する。  
スペインアンダルシア地方の伝統の音楽をお楽しみください。

■日時 6月22日(土) 開場18:00 開演18:30  
■会場 史跡旧崇広堂 講堂  
■料金 1,000円  
■定員 80名  
■出演者 彌月大治(ギター)  
井上光正(ダンサー)  
大橋由美(ダンサー)  
天野みさ子(カンテ)  
■チケット発売中



## WORLD MUSIC PROGRAM Vol.2 モンゴルの音色

モンゴル民謡である「万馬の轟き」「牧馬青年」をはじめとし、「天空の城ラピュタより『君をのせて』」などの身近な音楽まで、馬頭琴によるモンゴル地方の伝統の音色をお楽しみください。

■日時 6月29日(土)  
開場18:00 開演18:30  
■会場 史跡旧崇広堂 講堂  
■料金 1,000円  
■定員 80名  
■出演者 阿如漢(馬頭琴)  
阿拉騰沙(馬頭琴など)  
中辻真尋(三味線)  
■チケット発売中



**BUNTO ART EXHIBITION** 新型コロナウイルスのさまざまな感染拡大防止対策を行います。安心してご来場ください。なお、今後の社会情勢を踏まえ、変更する場合があります。

**開催中**  
▼  
**6.17 (月)**

10:00~16:30  
(入館は16:00)  
火曜日休館

伊賀市 ミュージアム青山讃頌舎 初夏の企画展  
**新指定 伊賀市文化財 若宮八幡神像 初公開**  
**神が息づき仏が導く～穠月明と仏教美術の世界～**  
伊賀市に寄贈された故穠月明日蔵「若宮八幡神像」が昨年、伊賀市の文化財指定を受けました。その公開に合わせて、生涯を通し集めた仏教美術と神仏をテーマとした作品を展示し、穠月明が見ていた神仏の世界をご覧ください。  
また、隣接する大村神社・虫喰鐘も昨年、伊賀市文化財に指定されました。虫喰鐘は大村神社の神宮寺の鐘だったものです。大村神社に関わる文化財を通し地元に残る神仏の世界も紹介致します。ぜひご高覧ください。

会場 伊賀市 ミュージアム青山讃頌舎  
料金 一般300円 (高校生以下無料)  
■ギャラリートーク「神と仏と山と川と」(予約不要)  
6月2日⑨ 13:30~/参加無料(観覧料は必要)



**6.14 (金)**  
▼  
**6.23 (日)**

10:00~17:00  
(最終日16:00)  
火曜日休館

小島 憲二×河野 甲 二人展 **—SUMU—**  
陶芸家×革造形作家が表現する3つの「SUMU」。  
「物原(ものほら)に棲む」、「人が住む空間」、「澄む自然に生きる物」の3つのテーマから表現される作品の数々が、歴史情緒あふれる江戸時代の藩校「史跡旧崇広堂」の空間を彩る。  
会場 史跡旧崇広堂  
料金 入場無料 ※作品の販売は有料  
出展 小島憲二(陶芸家)、河野 甲(革造形作家)

■特別展示 かたつむりミュージアム・ラセン館  
日本各地で採集してきた「本物のかたつむりの殻」に軟体部分を樹脂で本物そっくりりに造形し、生きていた時の様子を再現したオリジナルの「リアルフィギュア」数百種類の中の一部を特別展示でご覧いただけます。カタツムリとその仲間の魅力をじっくりとお楽しみください。



**7.6 (土)**  
▼  
**7.21 (日)**

10:00~17:00  
(最終日16:00まで)

**生活工芸展2024 不易流行**  
生活工芸展は、今年で7回目を迎え、史跡旧崇広堂・入交家住宅を会場に、全国で活躍する65名の工芸家の作品の展示と販売を行います。  
本年は「生活工芸展2024 不易流行」と題し「不易」とは、どんなに時代が移り変わっても不変なことをいい「流行」とは、その時々に合わせて変わっていくことをいいます。松尾芭蕉の俳論をまとめた書物「去来抄」の中で「不易を知らざれば基立ちがたく、流行知らざれば風新たにならず。」と記したことが始まりとされています。2024年は伊賀市で生まれた松尾芭蕉生誕380年の記念の年にあたることもあり、芭蕉の理念は工芸とも深い結びつきを感じ、共に後世に工芸の魅力を考える上において「不易流行」という言葉は重要であると考えました。今展のテーマとしながら作り手の想いや考えを発信することでより広く工芸の魅力を感じていただければと思います。

会場 史跡旧崇広堂  
入交家住宅  
入場料 無料 ※作品の販売等は有料  
出展 全国の工芸作家65名  
共催 gallery yamahon 山本忠臣



**7.6 (土)**  
▼  
**8.18 (日)**

10:00~16:30  
(入館は16:00)  
火曜日休館

伊賀市 ミュージアム青山讃頌舎 夏の企画展  
**夜の景色 —穠月明の月と星と—**  
照明を消した会場の暗がりの中でキャンドルライトを照らしながらご覧いただけます。夜はとても美しく神聖で少し怖い時間であり、月や星は神仏にたとえられていました。そんな美しい夜を穠月明はたくさん描いています。今日、日常で夜の暗がりを体験することは少なく月星を楽しむことも少なくなりました。この度、暗闇の中で作品を見ていただくことで夜の神秘的な美しさや暗がりで見える仏像の荘厳さなどを体験していただけます。

会場 伊賀市 ミュージアム青山讃頌舎  
料金 一般300円 (高校生以下無料)  
■逆柳の甌穴・千方古道ハイキング (要予約)  
7月13日⑨ 10:00高尾地区市民センター集合  
コース：高尾地区市民センター~千方古道~逆柳の甌穴(往復約7km)  
案内：学芸員 穠月大介 定員：先着15名  
参加費：300円(観覧券付き、傷害保険料含む)  
持ち物：弁当、飲み物、雨具等  
申込：6月22日⑨ 10時より青山ホール☎52-1109で受付  
■夏休みアート教室「光のアートを楽しもう」自分だけのおもいの花を作る(要予約)  
①7月27日⑨ ②8月3日⑨ 時間：各日10:00~12:00(予定)  
講師：上田 慎二(二紀会 準会員)  
対象者：親子やグループ参加で1作品を制作。(小学生以下は保護者同伴)  
参加費：500円(材料費等・観覧料100円割引券付き)  
定員：各先着15組  
申込：7月6日⑨ 10時より青山ホール☎52-1109で受付  
■ギャラリートーク「夜を楽しむ」(予約不要)  
8月17日⑨ 13:30~/参加無料(観覧料は必要)



# BUNTO EVENT INFORMATION

## ぶんとキッズ・アカデミー 2024 目指せ!アーティスト! vol.1&vol.2

### Vol.1 「しんたいの冒険」

つくって 着て

アートファッションを楽しもう!

美術作家・東明のつくる布製パラシュート(バルーン)作品を使った、身体を通した美術鑑賞(あそび)と、紙を素材に帽子を作る工作の二本立てのワークショップ!

- 開催日 8月17日(土)
- 時間 (1回目)10:00 ~ 11:30  
(2回目)13:30 ~ 15:00
- 会場 伊賀市文化会館
- 講師 東明
- 参加料 500円
- 対象 小学生
- 定員 各回10名



申込方法 申込専用フォーム(QRコード)からお申し込みください。  
 申込締切 7月28日(日)  
 ◇申し込み締め切り後、抽選を行い当選者にのみ7月31日(水)にハガキを発送します。  
 ◇時間は1回目、2回目どちらか1回のみのお申し込みとします。  
 ◇1回のお申し込みにつき2名様までの受付とします。



### <次回予告>

### Vol.2 キャンプ場でワークショップ

- 開催日 9月21日(土)
  - 時間 1日2回開催
  - 会場 岩倉狭公園キャンプ場
  - 講師 谷川 由芽
  - 対象 小学生
  - 定員 各回10名
- ※詳細はチラシ、ホームページでご案内します。

## ぶんとキッズアカデミー sports 2024 「親子遊び体操」参加者募集

子ども達の成長に欠かせない「コミュニケーション能力」を伸ばし、これから必要な「運動機能の基礎」を作ります。お子様と一緒に動いてみませんか!お気軽にご参加ください。



- 場所 阿山B&G海洋センター(伊賀市川合3376-7)
- 日時 2024年7月~9月(月2回) 10:00 ~ 11:00  
①7/11 ②7/25 ③8/8 ④8/22 ⑤9/12 ⑥9/26
- 料金 4,500円(6回コース) ※初回に徴収します。
- 定員 20組程度 ※先着順
- 対象 よちよち歩きから3歳半くらいまでのお子様と保護者
- 指導者 三重県幼児体育研究会フルーツバスケット指導員
- 申込 6月20日(木)13:00から☎24-1184で申込受付

## 「ノルディックウォーキング」体験会

ノルディックウォーキングとは、両手に専用ポールを持って歩くウォーキングエクササイズ。ポールを使うことで、上半身の筋肉も使用する全身運動になり、高い運動効果が期待できます。インストラクターが歩き方やポールの使い方をレクチャーしますので、初めての方も安心してご参加ください。



- 日時 7月3日(水) 9:30 ~ 11:00 (受付9:00~)
- 場所 しらさぎ運動公園周辺(伊賀市下友生3032) ※雨天時は多目的グラウンド内で開催
- 料金 200円 ※ポールの貸出は無料
- 定員 30名程度
- 申込 6月12日(水)10:00から☎24-1184で申込受付

## 伊賀上野 ライトアップイベント お城のまわり

伊賀上野の夏は暑いから、お城のまわりで夕涼みなんで、いかがでしょう?

- 日時 8月10日(土)・11日(日・祝) 17:00 ~ 21:00  
プレ点灯 8月8日(木)・9日(金)
- 会場 上野公園内(伊賀上野城/芭蕉翁記念館/伊賀流忍者博物館/俳聖殿)/旧上野市庁舎/上野西小学校体育館舎/史跡旧崇広堂/忍者市(上野市)駅/上野市駅前広場/上野高校明治校舎/伊賀伝統伝承館(伊賀くみひも 組匠の里)



公式 Instagram



HP

※詳細はチラシ等をご確認ください。



## 第55回チャリティコンサート

- 日時 7月21日(日) 開場13:00 開演13:30 (終演16:30)
- 料金 500円
- チケット取り扱い 各中高吹奏楽部、伊賀市文化会館
- 共催 伊賀吹奏楽連盟
- お問合せ先 ☎65-1726(桔梗が丘中学校 坂岡)



チケット買うなら電子チケットが便利!



いつでもどこでもスマホやパソコンから買えて、入場はQRコードをかざすだけ!

ご購入は各チラシのQRコードから



SAMPLE

## 編集後記

1689年(元禄2年)5月16日(旧暦3月27日)は松尾芭蕉翁が奥の細道を目指して江戸深川を旅立った日です。これに因んでこの日は「旅の日」といわれています。6月1日頃は白川の関の手前あたりを散策していたのでしょうか。当時旅先で何があるかもわからない中で意を決し156日間450里余り(約1767km)の行程へと旅立ったのです。すでに野ざらし紀行(41歳)や笈の小文(44歳)更科紀行(44歳)などすぐれた紀行文を上梓していた翁ですが、新しい自分の発見への意欲と、よりよいものを創作するための挑戦であったのかも知れません。後に出版された「おくのほそ道」は芭蕉翁が蕉風体を確立したものとされています。今年には芭蕉翁生誕380年の年です。私たちが今の自分を超越する努力をし続けたいものです。

(広報事業委員 池澤 基善)

# BUNTO TICKET

新型コロナウイルスのさまざまな感染拡大防止対策を行います。安心してご来場ください。なお、今後の社会情勢を踏まえ、変更する場合があります。

**6月9日 (日)** 開場 15:30 開演 16:00

**ワンダードリーム学園NEO**

4 ELEMENTSのオリジナルミュージカル！  
伊賀市在住の小中学生15名が出演。  
笑い、感動あるエンターテインメントをみなさんにお届けします。

■会場 青山ホール

料金 指定 発売中 前売り 大人3,500円・中学生以下 2,000円  
当日 大人3,800円・中学生以下 2,300円



**6月23日 (日)** 開場 13:30 開演 14:00

**ぶんとチャイルドクラシックプログラム**  
第1回 2歳になるまでのクラシック

【出演者】 大阪交響楽団メンバーによるアンサンブル  
坂口 雅秀(ヴィオラ)、金井 悠(チェロ)  
渡戸 由布子(コントラバス)、  
山本かずみ(司会・うた)

■会場 青山ホール

料金 自由 発売中 大人 500円・子ども 100円



**6月30日 (日)** 開場 13:30 開演 14:00

**ぶんとチャイルドクラシックプログラム**  
第1回 わんぱくキッズのクラシック探検隊

【出演者】 大阪交響楽団メンバーによるアンサンブル  
村上 慈(ヴァイオリン)、奥本華菜子(フルート)  
原 真奈美(ピアノ)、福西 仁(テノール)  
山本かずみ(司会・うた)

■会場 青山ホール

料金 自由 発売中 大人 500円・子ども 100円



**7月13日 (土)** 開場 13:30 開演 14:00

ステージon STAGE  
**bimonthly Concert Vol.44**  
チェコ音楽年を記念して  
～ピアノで巡るチェコ音楽の世界～

【出演者】 隠岐昂晃(ピアノ)

■会場 伊賀市文化会館 舞台上

料金 自由 発売中 1,000円



**7月15日 (月・祝)** 開場 14:15 開演 15:00

**クラシックのいろはVol.1**  
エルガーの喜びと悲しみ

【出演者】 指揮・ナビゲーター：寺岡 清高  
管弦楽：大阪交響楽団 チェロ：水野 優也

■会場 伊賀市文化会館

料金 指定 発売中

■プレミアムシート 3回セット券7,500円 [販売期間4/6(土)～7/15(月・祝)]  
■レギュラーシート Vol.1～Vol.3各1公演  
一般3,000円/SaMaZaMa Club会員2,800円/高校生以下800円



**7月27日 (土)** 開場 12:30 ワークショップ 13:00 コンサート 14:00

**第1回 10歳までに聴かせたいクラシック**  
一肌で感じるクラシック

【出演者】 大阪交響楽団アンサンブル  
角家進子(フルート)・矢巻正輝(トロンボーン)  
高野正明(パーカッション)・西尾寛之(コントラバス)  
梅田望実(ピアノ)・山本かずみ(司会・うた)

■会場 伊賀市文化会館

料金 自由 6/15(土) 発売 一般 1,000円・小学生以下(3歳以上) 500円



**9月23日 (月・祝)** 開場 13:30 開演 14:00

**ヒビキpiano**  
Concert Tour 2024

感動の旋律が全国へ！個性溢れる選曲と心揺さぶる演奏、クラシックから人気曲まで幅広いジャンルでお届けします。お楽しみに！

■会場 青山ホール

料金 指定 6/22(土) 発売 4,500円 ※未就学児入場不可



**9月27日 (金)** 【昼の部】開場 14:30 開演 15:00 【夜の部】開場 18:30 開演 19:00

TAIRIKプロデュース  
**古澤 巖の品川カルテット**  
Concert2024 in伊賀

■会場 伊賀市文化会館

料金 指定 6/30(日) 発売 5,500円



## ホールこれから情報

校正時点での情報です。催しについては、それぞれの催しの主催者へお問い合わせください。

### 伊賀市文化会館

日付	催物名	入場料	主催/問合せ先
6月 2日 (日) 13:00	民謡やよい会 第34回 発表大会	無 料	民謡やよい会 ☎0595-23-7617 (会主 中野)
7月 6日 (土) 12:00	いきいき未来いが2024	無 料 入場自由	伊賀市男女共同参画ネットワーク会議・伊賀市 ☎0595-22-9632 伊賀市男女共同参画センター 前田
7月24日 (水) 13:00	細川たかし・長山洋子 ～ふたりのビッグショー～	PS:8,000円 SS:6,800円 対象：チケット購入者	(株)夢グループ ☎0570-064-724

### 青山ホール

日付	催物名	入場料	主催/問合せ先
6月29日 (土) 13:00	青山老人福祉大会	会員・来賓のみ	伊賀市青山老人クラブ連合会 ☎090-1620-4331 (上田)
7月 7日 (日) 14:00	上野合唱団 77周年記念演奏会 七夕コンサート	一般 1,000円 高校生以下 500円	上野合唱団 ☎080-1609-9613 (上田)
7月13日 (土) 16:30	第37回 青山夏まつり	無 料	第37回青山夏まつり実行委員会 ☎0595-52-2000

〈お問い合わせ〉 (公財)伊賀市文化都市協会 ☎0595(22)0511 Fax0595(22)0512 <http://www.bunto.com>

伊賀市文化会館 ☎0595(24)7015 青山ホール ☎0595(52)1109

今回の発行は2024年8月1日号になります。